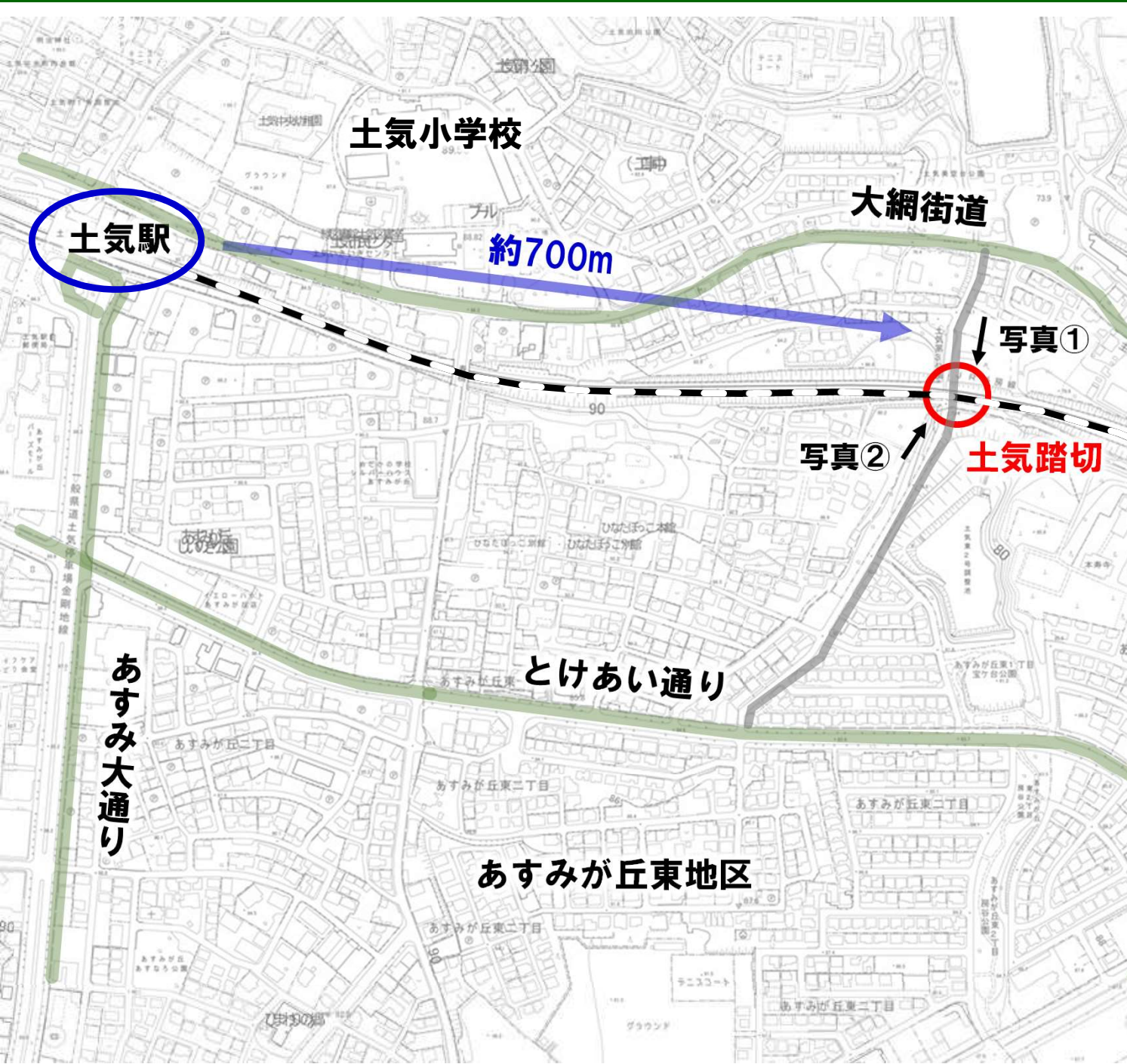


土気踏切・周辺道路 について (1/3)

- 1 土気踏切の位置と事故概要
- 2 事故発生からこれまで
- 3 「踏切」と「周辺道路」の課題
- 4 土気踏切の対応方針案
- 5 今後の進め方



1 土気踏切の位置と事故概要



1 土気踏切の位置と事故概要



※事故当時、警報機は鳴り、遮断機は下りた状態でした。

1 土気踏切の位置と事故概要

R3.10.28(木)
AM10:40頃発生



5時間40分後
運転再開



大網街道方面

土気踏切

至 大網駅

至 土気駅

あすみが丘方面

2 事故発生からこれまで

今回の相談会に至るまで

年月日	内容
R3.10.28(木)	事故発生 10時40分頃発生 運転再開 15時
R3.11.16(火)	交通量調査実施
R3.12.16(木)	車両通行止めポール (規制杭) 設置
R4.4.10(日) 4.25(月)	地元説明会開催
R4.5月末時点で 踏切廃止を 予定していたが、一旦延期	
R4.5.29(日)	交通量調査実施
R4.6.2(木)	土気踏切勉強会をスタート (経歴は、別の表に整理)

R4.6.24(金)	特設掲示板の設置
R4.10.15(土) 10.31(月)	交通量調査 & 聞き取り調査を実施
R5.2.7(火)	地元の方が市議会へ「土気踏切存続 に関する陳情書」を提出
R5.3.2(木)	陳情（踏切廃止の撤回を求める）は、 市議会都市建設委員会で「不採択」
R5.4.11(火)	非常停止ボタン支柱の嵩下げ施工
R5.4.17(月)	非常停止ボタン足元を整備
R5.5.16(火)	踏切の大網街道側の砂利道を 暫定舗装

R5.7.28(金)	地元の方が市へ「土気踏切の存続に ついての要望書」を提出
------------	---------------------------------

2 事故発生からこれまで

これまでの勉強会の内容

	日時	内容	参加者数
第1回	令和4年6月2日(木) 19:00~ 20:30	設立趣意の確認	自治会・地区連 計14名
第2回	6月18日(土) 10:00~ 10:40	踏切現地診断、特設看板設置位置	自治会・地区連 計13名
第3回	6月28日(火) 19:00~ 20:30	踏切現地診断結果報告、事故事例、踏切課題 利用実態調査方法	自治会・地区連 計12名
第4回	7月14日(木) 19:00~ 20:30	迂回距離の比較を提示 大網街道（大網側）動画視聴	自治会・地区連 計10名
	9月1日(木) 10:00~	大網街道の合同現地調査	市：2名 地元：1名
第5回	9月13日(火) 19:00~ 20:30	踏切利用実態調査について説明 千葉大網線（公民館側）動画視聴	自治会・地区連 計9名
	12月1日(木) 10:00~	土気町47号線（寿橋通り）の合同現地調査	市：2名 地元：2名
第6回	12月20日(火) 17:00~ 18:30	踏切利用実態調査結果の報告 土気町47号線動画視聴	自治会・地区連 計8名
	令和5年2月16日(木) 10:00~ 11:25	非常ボタン押下訓練	計14名参加 （大人12名、子供2名）
	2月18日(土) 10:00~ 11:25	非常ボタン押下訓練	計33名参加 （大人22名、子供11名）
第7回	2月28日(火) 17:00~ 18:30	非常ボタン押下訓練結果の報告 周辺道路の課題とりまとめ結果の報告	自治会 計8名
第8回	4月18日(火) 17:00~ 18:30	第7回勉強会までの振り返り 非常停止ボタン訓練時に頂いたご意見の対応 JR・市の対策方針、今後の進め方について	自治会 計11名

2 事故発生からこれまで

勉強会で頂いた主な意見

- ・ 一度だけの事故で踏切廃止は、
地元に受け入れられないのではないかと。
- ・ 踏切が危険であれば、
踏切の安全対策を強化すべきではないかと。
- ・ 踏切より大網街道を通行させる方が危険ではないかと。
- ・ 地元が踏切存続を主張し続けた結果、
また踏切事故が起きた場合の責任を問われても困る。
- ・ 大網街道が安心して通れるのであれば、
踏切廃止は理解できる。